

行事報告書(研修)

報告者: 筒井 いくよ

行事名	甲山森林公園・研修会
実施日時	平成 27年6月11日(木曜日) 10時～14:30時 天候:曇りのち雨
場 所	甲山森林公園内
テーマ	初夏の樹木の生き様と観察
講師	児玉勝久講師
聴講者数	41名
内容 (項目と概要)	<p>今日は午後から雨の予報にて、午前中に野外観察を行い午後は管理事務所での講座内容に変更をして行った。</p> <p>児玉講師による今月の木「アカメガシワ」の説明があった。里山を守るのに重要な役割を担っていたり、胃腸薬としての薬効がある樹である。</p> <p>引き続き「初夏の樹木の観察」では、本年度の気象の特徴や樹木の1年間の生活などプロジェクターを使って詳しい講義を受けた。</p> <p>その後管理事務所周辺の野外観察に出かけた。</p> <p>観察した植物 花の少ない時期でしたが、ピラカンサ、ガクアジサイ、ツツジ、ネジキ、ヤマハギの花がもう咲いていた。</p> <p>サルトリイバラ(巻きひげ) ヤマモモ(果実) カキ イソノキ スノキ ザイフリボク ミツマタ</p> <p>アカメガシワは講義を受けた後でしたので、花外密腺・粒状分泌物・腺点・星状毛などを観察しました。</p> <p>昼食後のミニ研修は森本泰司さんの小学生に挑戦「百マス計算」では、無言で必死に挑戦し集中力を高めました。</p> <p>午後は自主研修方式で野外観察で採取した植物や持参した植物の同定をしました。 ヤマモモ、ソメイヨシノ、センニンソウ、ヘクソカズラ、アオツズラフジ、ネジキ、ナツメ 六甲山上の植物達をプロジェクターを使用して見ました。 このたび入会された多田貴子さんが体験参加されました。</p> <p><資料> 今月の樹「アカメガシワ」(児玉) 初夏の樹木観察(樹木の生活-2)(児玉)</p>
まとめ 感想	<p>梅雨の時期でしたが、野外観察時は薄日がさし手持ちの傘が邪魔者でした。</p> <p>ネジキの花が一行に並んで下を向き、花が散って花柄が上向きになり果実が上を向いている姿に植物の不思議を感じました。</p>

必要に応じ資料、写真(サイズ 640×480 程度/枚) 添付